

第10回 保育フォーラム (財団法人 明治安田こころの健康財団 主催)

子ども, 青年, 中年世代, 高齢者, すべての世代が大切にされる社会の創造
～子育て・家族・地域支援を考える～

2010年6月12日(土)～13日(日)

第10回保育フォーラムは、本学と明治安田こころの健康財団との主催で実施された。
東京・高田馬場の明治安田こころの健康財団に

100名弱が参集した。
プログラムは次のとおりである。

〈プログラム〉

内容・講師 (敬称略)

6月12日(土)

ご挨拶 白梅学園大学・短期大学学長 汐見 稔幸

持続可能な福祉社会を考えるー少子高齢社会におけるケアと世代間交流

前掲 汐見 稔幸

NHKスペシャル『無縁社会ー3万2千人が孤独に死んでいたー』の取材から

見えてきたことー社会のつながりを創るためにできることはー

NHK「あすの日本プロジェクト」担当記者 板倉 弘政

パネルディスカッション

『新たな社会的つながりをどう創造するかー子育て・家族・地域支援』

パネラー：社会福祉法人江東園事務局長 杉 啓以子

おもちゃ美術館館長 多田 千尋

白梅学園大学子ども学部家族・地域支援学科教授 草野 篤子

司会・まとめ：白梅学園大学子ども学部家族・地域支援学科准教授 杉本 豊和

6月13日(日)

子育てと高齢者福祉をつなぐ幼老統合ケア

報告者：自立共生会理事長・医師 多湖 光宗

司会：白梅学園短期大学福祉援助学科教授 関谷 栄子

保育ソーシャルワークについて

報告者：帝塚山大学現代生活学部専任講師 鶴 宏史

司会：白梅学園短期大学准教授 近藤 幹生

いずれのプログラムも内容が密であり、フロアーからの質問、意見も多く出された。

参加者も主体的にかかわり、充実したフォーラムであった。

(草野 篤子)